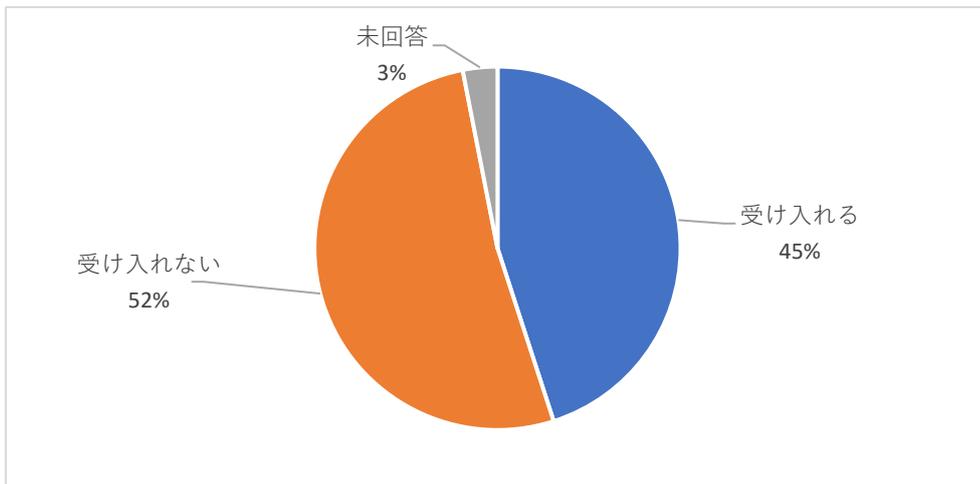


### 3. 5類移行後のボランティアの受け入れについて

① ボランティアの受け入れをしますか。

受け入れる	受け入れない	未回答
59	68	4



② ボランティアの種別・内容を記入してください。(受け入れると回答した方)

- ・ 直接利用者にかかわること以外のボランティア
- ・ 外出見守り、傾聴、屋外活動支援等
- ・ ミュージックケア
- ・ 種別・内容に制限なし
- ・ レク、洗濯やりネン交換などの直接介護ではない業務
- ・ 傾聴ボランティア 踊りの慰問等
- ・ イベント・レク等のボランティア
- ・ 少人数による楽器演奏
- ・ 慰問等
- ・ 子ども食堂
- ・ 利用者との接触が無い内容で実施。清掃等
- ・ 傾聴ボランティア等
- ・ 検討中
- ・ 音楽余興関連
- ・ デイのレクボランティア
- ・ レクリエーション、浪曲披露。
- ・ 音楽、アート活動、運動
- ・ 洗濯たたみ
- ・ 施設外部環境整備
- ・ 繕い物など
- ・ 踊り、演奏
- ・ 手話通訳、ウエス作り等

- ・ 音楽バンドボランティア、踊り
- ・ 清掃、草取り、レクリエーションに関わるもの
- ・ 車椅子清掃ボランティア
- ・ 会話ボラ等
- ・ 買い物、サロン、旅行等
- ・ 雑務
- ・ クラブ活動等の講師
- ・ 特に制限無
- ・ 職員家族や屋外活動に限る。
- ・ 介護及び教育実習生
- ・ 傾聴ボランティア・行事の際、演奏ボランティア
- ・ 歌や踊りなどの披露。車椅子の清掃など。
- ・ 高齢者支援 ウェス裁断・清拭タオル縫製等
- ・ 音楽
- ・ 喫茶・傾聴・陶芸・書道・生け花など
- ・ 今後検討する。
- ・ 語り部、シルバーリハビリ体操、フットケア、就労施設の訪問販売など
- ・ 地域の子供たちや舞踊など
- ・ 教育：職場体験学習、慰問交流 など
- ・ 特に制限はない
- ・ お囃子 ある程度入居者と距離が保てる形
- ・ 交流イベント等
- ・ 演奏会
- ・ いきいきヘルス体操・書道・陶芸など
- ・ 屋外のボランティアやお囃子や演奏など団体のボランティアから受け入れる
- ・ 演芸ボランティア・舞台上での演技を披露してもらい、利用者との直接的な接触はなし。
- ・ 楽器演奏等
- ・ 奉仕（シーツ交換・髪乾かし・タオル畳み）・演芸（誕生会での踊り等）
- ・ 芸能活動、生活支援、趣味活動、清掃、歌及び楽器演奏
- ・ 写真掲示、生け花、美容（カット）
- ・ 個人のボランティア、見守りや作品作りの支援など
- ・ 傾聴ボランティアやイベントでの出し物等

③ボランティアを受け入れる際の留意点等を記入してください。（受け入れると回答した方）

- ・ 同居家族も含めた基本的な体調チェック
- ・ 健康管理や手洗い、手指消毒、マスク着用をお願い
- ・ 密接しないで行う
- ・ 基本的な感染対策
- ・ マスク着用、体調

- 体調伺い 検温の実施 待機スペースの消毒、換気
- 検温等体調の確認、新型コロナウイルス感染症の症状等がないこと
- マスク着用 検温・体調確認 会食等の禁止
- 検温、手指消毒、体調管理
- 手指消毒、体調確認
- 基本的な感染対策の実施
- マスク着用、手指消毒等の基本的な対策の実施
- マスク着用、手指消毒、体温チェック等
- マスク・手洗い・消毒
- 当日の検温と体調確認
- 来訪時の検温や体調確認の徹底等
- ボランティアの方が関連施設で介護職員なので、感染対策は徹底しており安心して受け入れを行っている。
- マスク着用
- 体温や体調確認
- 基本的な感染症予防対策を実施していただく予定
- 基本的に面会に対する制限と同じ
- ボランティアの体温測定、利用者との距離をとる。
- 健康状態のチェック、ワクチン接種の確認など
- 検温、ワクチン接種回数
- 施設に入る2日前からの体調確認をお願いします。
- 車椅子清掃等、ご利用者との接触がないボランティアのみ受け入れ予定です。
- 検温、手指消毒、マスク着用等
- 本人および家族等の体調の確認、学校等での感染者の状況の確認
- ワクチン接種済み、マスク着用
- 健康状態の確認
- 密の回避
- 健康問診と検温を実施
- 検温と体調確認。介護実習生は受け入れたい。
- 基本的な感染対応及び本人並びに周囲の人間の感染状況確認
- 体温や体調確認、マスク、手指消毒等の通常感染対策、流行期には抗原検査等も行う。
- 直接触れ合うのは控えていただき、距離を保った状態で見ると聞く。
- 健康等チェックシートを来園時に記入してもらうこと。
- 検温
- 特になし
- ボランティアの方の体調管理や、検査をどのようにしていくのか。
- 来所時の体温測定、施設内の感染状況などの情報提供
- 地域の感染状況に応じて対応していく。
- 活動前の健康観察、活動時の健康状況と自己の参加判断

- 体調管理
- 直接、入居者と触れ合うことは避け、来苑時の検温・消毒実施
- 一定の距離を保つ。
- 入館時の検温・入館時の体調管理チェックシートの記入・接種証明書の提示（初回のみ）
- 利用者と近い距離で関わるボランティアについては状況をみながら検討
- 検温と体調面の聞き取り
- 手指消毒・マスク着用
- 検温・体調伺い
- 個人情報の厳守。活動時間は短時間。負担にならない回数。
- 健康チェックをする。
- 施設の感染対策を説明し、協力・理解いただける方。職員同様の感染対策（検温や体調確認、自身の感染及び濃厚接触などの状況報告など）を協力依頼。
- 当日の健康チェックとマスクの着用は継続していただく